

| | |
|----|--------------------|
| 型名 | FS20210 EA864AB-5A |
|----|--------------------|

このたびは電撃殺虫器インセクト・キールをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前に、電撃殺虫器を正しく安全にご使用いただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
 【取扱説明書・本体表示ラベルには、人身事故や物的損害を未然に防ぎ、本品を安全にご使用いただくために、重要な内容を記載しています】

安全のため必ずお守りください

【器具の施工は電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店にご依頼ください】

工事店様へ **施工上のご注意** 【工事が終わりましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください】

⚠ 警告 【誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの事故に結びつく可能性のあるものを示しています】

- 地上・床面上から1.8m以上の高さに取り付けてください。また、樹木・工作物から30cm以上離してください。
⇒変質・変色・火災の原因となります。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
⇒発熱・火災の原因となります。
- 【D種接地工事】アース工事は電気設備技術基準に従い、確実に行ってください。
⇒感電の原因となります。
- 容易に開閉できる場所に、必ず専用の開閉器を設けてください。
- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。⇒落下・感電・火災の原因となります。
- 振動の激しい場所には取り付けしないでください。
⇒落下の原因となります。

- この器具は軒下用です。軒の無い屋外には取り付けできません。
器具の取り付けは、器具重量の耐える所に「器具の取り付けかた」に従って、行ってください。
また、決められた取り付けかた以外は絶対にしないでください。床や台などに置いて使用しないでください。
⇒落下・感電・火災の原因となります。
- 爆発物・揮発性引火物のある場所には、取り付けしないでください。⇒爆発・火災の原因となります。
- 腐食性ガスの雰囲気がある場所には取り付けしないでください。⇒変質・変色・絶縁不良・落下の原因となります。

| | | | | |
|------|--------|--------|--------------|-------------|
| 器種 | 15W | 20W | 20W ステンレス | 20W 配光制御 |
| 器具重量 | 14.3kg | 15.5kg | 15.4kg | 16.4kg |

- 電気設備技術基準
- 電源プラグ接続
- アース工事
- 電気設備技術基準
- 改造
- 振動

- 取り付け
- 引火物
- 腐食性ガス

⚠ 注意 【誤った取り扱いをしたときに、障害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるものを示しています】

- この器具は軒下用で周囲温度が5℃～35℃の範囲内でご使用ください。
⇒絶縁不良・感電の原因となります。

- この器具の定格電圧は100V±6%です。電源電圧は、器具を取り付ける前にご確認ください。
⇒ランプ・安定器の寿命が短くなったり、火災の原因となります。

- 温度

- 100V 確認
- 定格電圧以外

お客様へ **使用上のご注意** 【いつでもご覧になれるところに、大切に保管してください】

⚠ 警告 【誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの事故に結びつく可能性のあるものを示しています】

- 殺虫剤・スプレー等、引火物の噴霧はしないでください。
⇒爆発・火災の原因となります。
- 金属棒等で電撃格子を絶対にさわらないでください。また器具のすきま・穴等に金属物を差し込まないでください。⇒感電・火災・故障の原因となります。
- ランプや器具を布・紙等の可燃物で覆ったり、かぶせたり、燃えやすい物を近づけないでください。
⇒火災の原因となります。
- 器具に飛びついたり、揺らしたりしないでください。
⇒器具の落下・ケガの原因となります。

- 虫受トレイに虫がたまりましたら、電源を切り虫受トレイを外して虫を捨ててください。
⇒火災の原因となります。
- 虫受トレイに薬剤・水等を入れないでください。
⇒火災・サビの原因となります。
- 捕虫リボンといっしょに使用しないでください。
⇒火災の原因となります。
- ランプ等の部品類の交換やお手入れは、電源を切ってから行ってください。⇒感電の原因となります。
- ランプ交換の際は、本体表示および取扱説明書通りのランプをご使用ください。⇒過熱により器具の変色・変形・火災の原因となります。

- 引火物
- 金属物の差し込み
- 可燃物
- 振動

- 虫受トレイ
- 薬剤水
- 捕虫リボン
- 必ず電源を切る
- 専用ランプ

⚠ お願い

- 雷が近づいているときは、専用開閉器を切ってください。⇒故障の原因となります。

- 必ず電源を切る
- 必ずアース線の接続を行う

- 一般的な禁止事項
- 改造・分解の禁止
- 発火注意
- 一般的な注意事項

【シンボルマークのご説明】

必ず行う事項

必ず電源を切る

必ずアース線の接続を行う

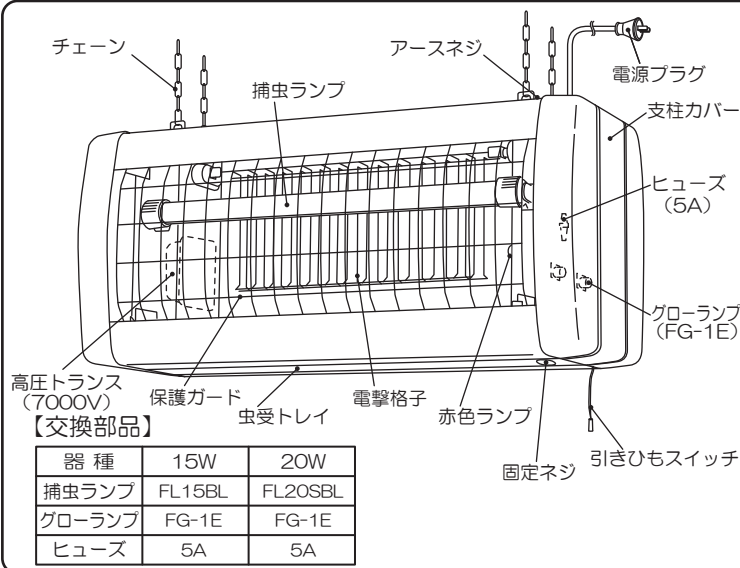
一般的な禁止事項

改造・分解の禁止

発火注意

一般的な注意事項

各部のなまえ



【交換部品】

| 器種 | 15W | 20W |
|--------|--------|---------|
| 捕虫ランプ | FL15BL | FL20SBL |
| グローランプ | FG-1E | FG-1E |
| ヒューズ | 5A | 5A |

【付属部品】

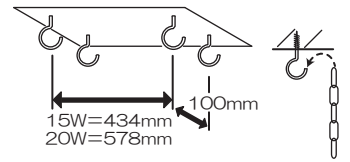


ヒル釘 (4個)



チェーン (4本・本体対称済)

【取り付け間隔】



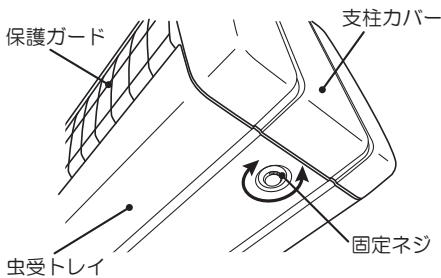
器具の取り付け・取り扱いかた

- ①保護ガード・虫受トレイを固定してあるパットを全て外してください。
- ②天井(器具重量の耐える所)にヒル釘をねじ込んでください。
→取り付けに不備があると、落下の原因となります。
- ③本体に取り付けてあるチェーンを、ヒル釘に掛けて本体を水平になるように吊り下げてください。
- ④虫受トレイを取り付けてください。(虫受トレイの取り扱いかた参照)
- ⑤コンセントに電源コードを差し込んでください。
※専用のコンセントをご使用ください。
- ⑥専用開閉器を入(ON)にし、引きひもスイッチを引いてください。
赤色ランプと捕虫ランプが点灯し、電撃格子に高電圧が流れます。

虫受トレイの取り扱いかた

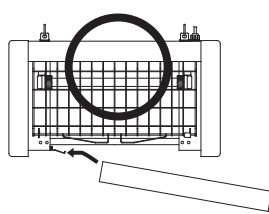
⚠ メンテナンスや作業をするときは必ず電源をお切りください

- ①虫受トレイをしっかり支え、固定ネジを回して外してください。

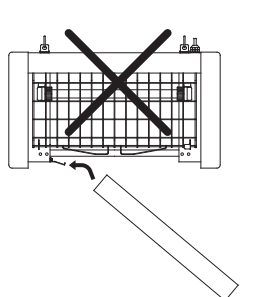


虫受トレイ装着時の注意点

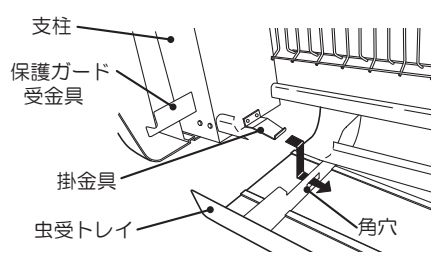
※トレイはあまり角度をつけずに挿入してください



※角度がついているとトレイが入りません



- ②虫受トレイを軽く持ち上げ、虫受トレイの角穴を支柱の掛金具から抜いてください。

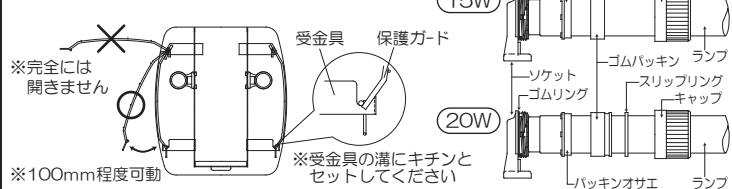


※締め付けが不完全な場合は、安全スイッチにより電源が入りません。
※取り付けの際は、取り外したときと逆の手順で虫受トレイを取り付けてください。

捕虫ランプの交換方法

⚠ メンテナンスや作業をするときは必ず電源をお切りください

- ①虫受トレイを外してください。
(虫受トレイの取り扱いかたを参照)
- ②保護ガードの下部を軽く持ち上げて受金具から外してください。
(保護ガードは外せません。下部のみが100mm程度可動します。)
- ③ランプ交換は本体下部より行ないます。
ランプ左右のキャップを左に回してソケットから外し、ランプは90°回転させてソケットから外してください。取り付けの際は、新しいランプの左右にキャップを装着し、ランプをソケットに差し込み、90°回転させ確実に取り付け、キャップをしっかりと締め付けてください。
- ④保護ガードの下部を軽く持ち上げ受金具にセットしてください。
(セットが不完全な場合は、安全スイッチにより電源が入りません。)
- ⑤捕虫ランプの交換が終わりましたら、取り外したときと逆の手順で虫受トレイを取り付けてください。
(虫受トレイの取り扱いかたを参照)



※完全に開きません
※100mm程度可動
※受金具の溝にキチンとセットしてください
※ランプ交換の際は必ず捕虫ランプをご使用ください。一般の蛍光ランプには誘虫効果はありません。尚、殺菌用ランプのご使用は絶対にしないでください。部品の劣化や、人体に影響を及ぼす恐れがあります。
※グローランプの交換は、電源コード側の支柱カバーを外して行ってください。

お手入れのしかた

【必ず電源を切ってください】

■ランプや碍子、電撃格子に塵埃・虫が付着しますと、殺虫器本来の性能が低下します。乾いた布で清掃してください。

■器具のよごれは、乾いたやわらかい布、または水・中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞り清掃してください。

※清掃時に、ガソリン・シンナー等の薬品は絶対に使用しないでください。

⇒変色・変形・火災の原因となります。

■器具の水洗いは絶対にしないでください。

⇒感電・故障の原因となります。

■ソケットの樹脂部には、水・洗剤・薬品等は使用しないでください。⇒部品の劣化・感電の原因となります。



清掃



薬品等



水洗い



水・洗剤
薬品等

器具について

■器具には寿命があります。設置後10年たちますと、外観に異常がなくても、内部部品等の劣化は進行しています。器具の点検、または交換をしてください。

この器具の寿命の目安は、1日10時間使用で約10年です。

■捕虫ランプの寿命(近紫外光が出力される時間)は15Wで3,500時間、20Wで5,000時間です。ランプが点灯していても寿命を過ぎたランプからは、捕虫に有効な近紫外光が出力されなくなり、捕虫効果が低下します。一般的なご使用の場合1~2年での交換をお勧めします。また、グローランプはランプ交換3回に一度の割合で交換してください。

修理のお願い

■定期的に工事店等の専門家による、点検を行ってください。

■ご使用中に異常が生じたときは、ご使用になるのをやめ、電源プラグを抜き、販売店・工事店にご相談ください。